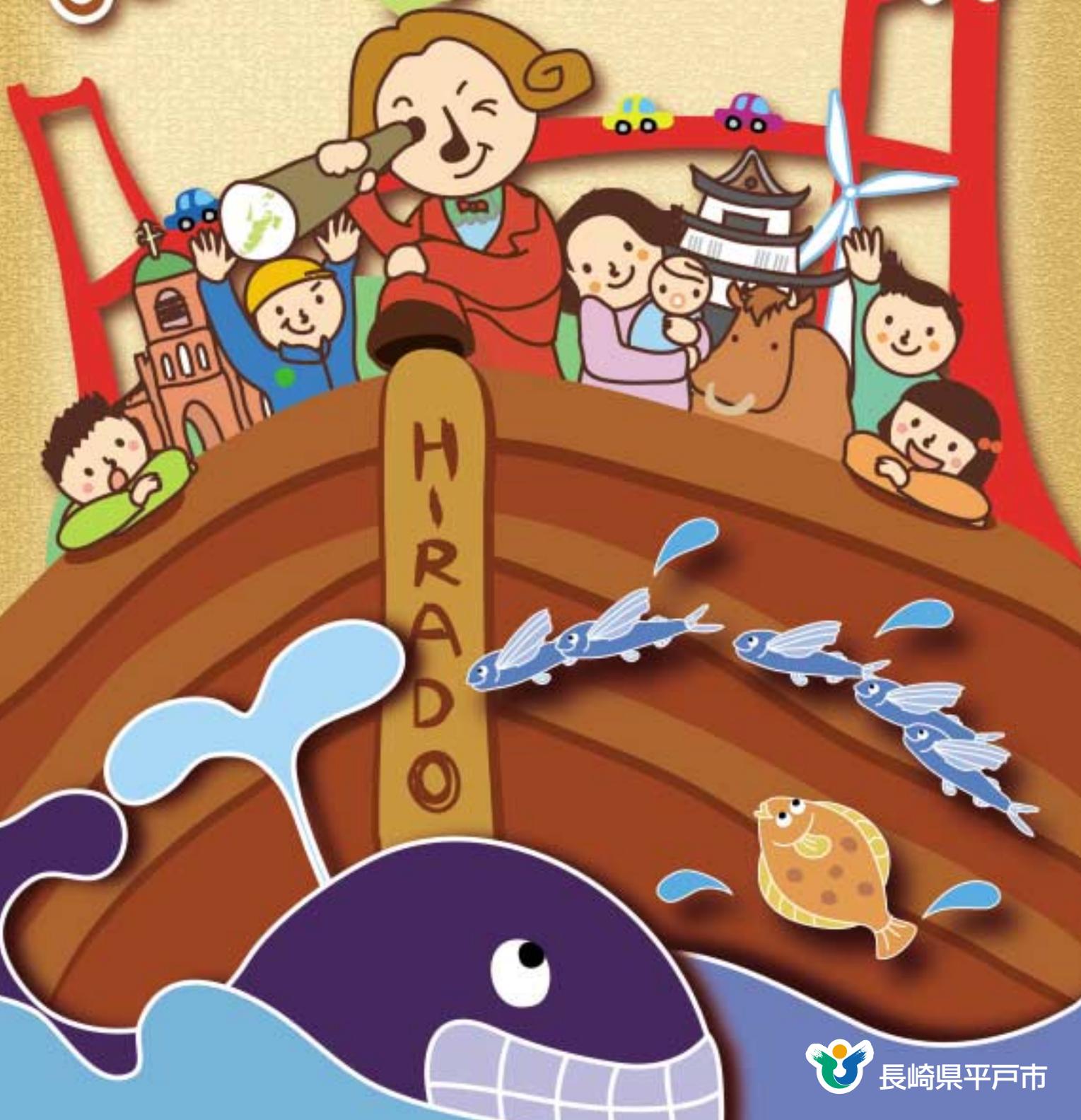


平戸市総合計画  
ダイジェスト版

合い言葉は

やらんば!  
平戸

# ひと(HITO)響きあう宝島平戸



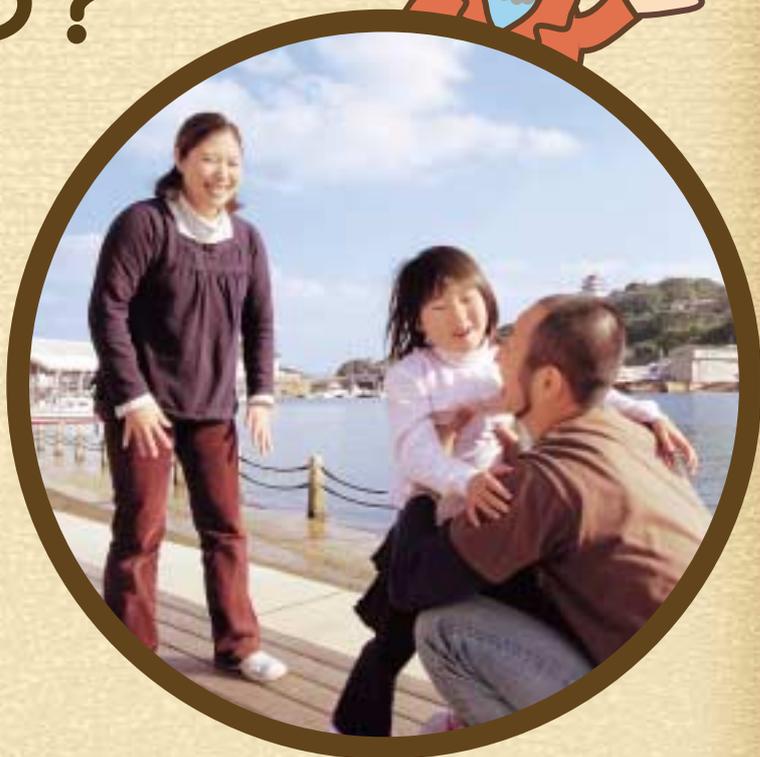
長崎県平戸市

# Q 総合計画って何だろう？



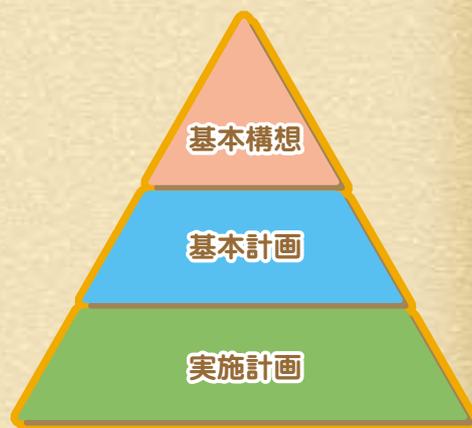
まちは、ひとりでの動いているのではありません。現状や課題を分析し、これからの平戸市をどうしていくべきか夢や可能性を示した計画をもとに、ひとつずつ創り上げられています。

総合計画とは、まちの進むべき方向性を自然・環境・福祉・教育・産業などあらゆる分野において総合的に計画し、平戸市の将来像の実現に向けた取り組みを示したもので、平戸市の未来を動かす最上位計画です。



## 計画の構成と期間

この総合計画は、基本構想と基本計画及び実施計画で構成されます。基本構想は、基本理念や目標を示し、基本計画は、基本構想を実現するための基本的施策の方向を示すものです。また、実施計画は、基本計画を具体的に実施するための財政計画と連動した計画です。期間は、平成20年度から平成29年度までの10年間と設定しています。



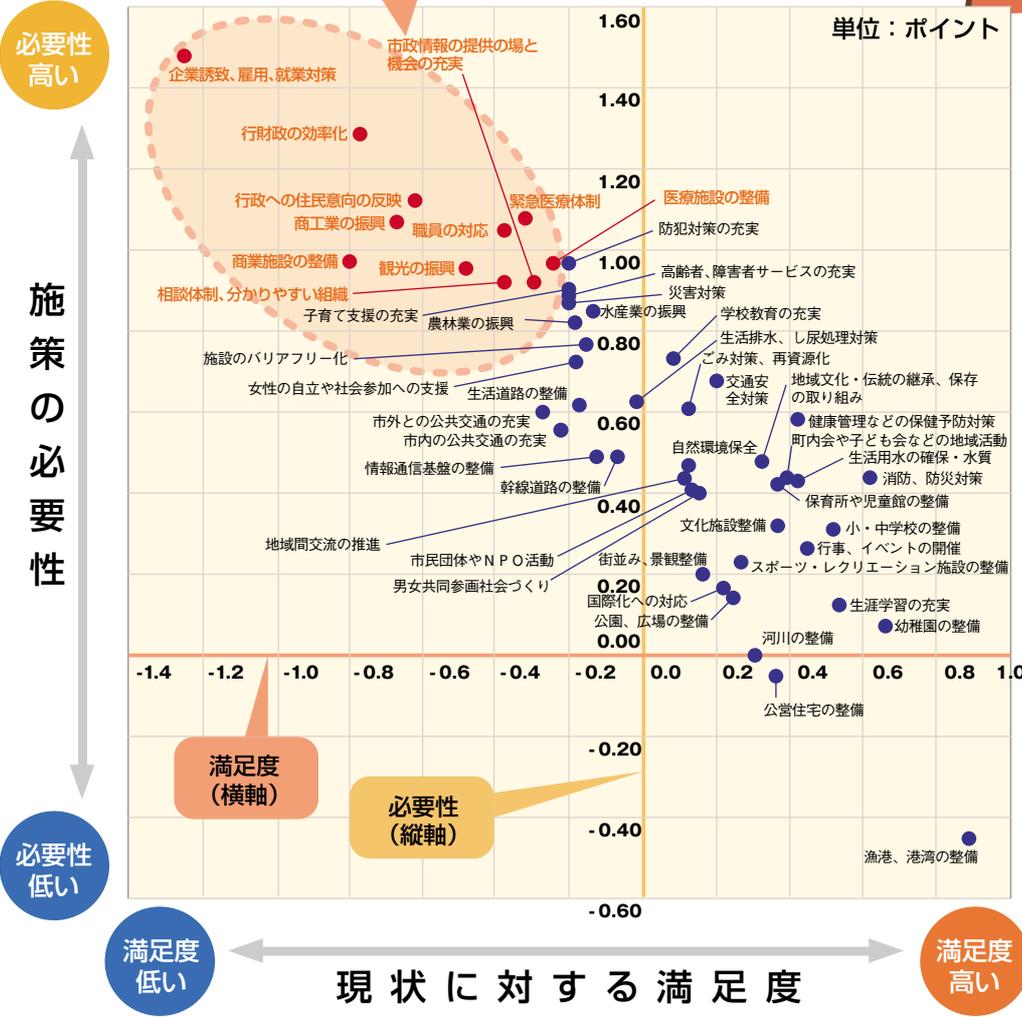
20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
基本構想 (20年度～29年度)									
基本計画 (20年度～29年度)					見直し (25年度)				
実施計画 (20年度～22年度)									
	実施計画 (21年度～23年度)								
		実施計画 (22年度～24年度)							
毎年度のローリング									

# 市民の皆さんの声 市民アンケートより



平戸市の暮らしやすさを見てみよう！

## 施策重要度が高いと考えられる項目

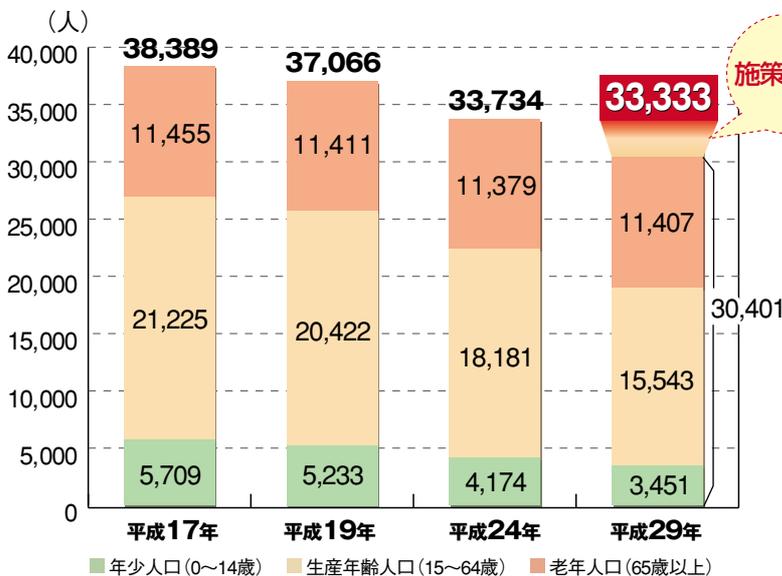


市民の皆さんが抱えているまちづくりへの意向を把握し、その意見を反映したまちづくりを行うため、「平戸市総合計画にかかるアンケート」を平成18年7月に実施しました。

○の中が特に施策の必要性が高くなっているもので、企業誘致や商工業の振興などの「産業の振興」、行財政の効率化などの「行財政運営」、緊急医療体制などの「医療・福祉」に関する分野となっています。これは、現状に対する満足度が低い項目とも比例しており、今後はこれらの意向を的確に把握するとともに施策の評価システムを確立し、厳しい財政状況の下、優先順位を決めるなど施策の重点化が必要となっています。

※グラフの囲い込み部分(点線の円部分)はイメージとして概ねの位置を示すものです。

## 推計人口と目標人口



平成17年国勢調査での平戸市の総人口は、38,389人です。今後も市外への流出等により人口減少が続くと予測され、平成29年には、30,401人と見込まれます。

これから様々な方向から住み良さを追求し、協働によるまちづくりを基本として、あらゆる施策が成果を上げることにより、本市の将来が燦爛と光り輝くものとなるようにという願いを込めて、目標年次である平成29年の目標人口を、**33,333**人と設定します。



# 未来の



基本  
ともに支えあっている  
市民と行政が一体

平戸市が目指す将来像

## ひと(HITO)響きあ

協働

共通目標1

参画と連携による自立した地域の確立

基

本

目

自然と共生した安全で  
快適な生活基盤の確保

- 1 美しい自然環境の保全・継承
- 2 快適な生活環境の充実
- 3 安全・安心なまちづくりの推進
- 4 まちを支えるネットワークの充実

自然環境  
生活基盤

健やかで笑顔とやさしさが  
あふれる地域社会の形成

- 1 笑顔いっぱいのもちづくり
- 2 ともに支えあう福祉の充実

保健  
医療  
福祉

明日を担う人材の育成と  
個性豊かな地域文化の振興

- 1 人権・平和意識の確立
- 2 生きがい輝く生涯学習の推進
- 3 地域固有の文化の継承と創造

教育  
文化



# 平戸市

## 理念

く協働の精神による  
となつたまちづくり

将来像に込められた想い



## ●「ひと(HITO)」とは●

まちづくりの主役である「人」、つまり市民そのものを意味しています。また、市の構成地域である「平戸(Hirado)」「生月(Ikitsuki)」「田平(Tabira)」「大島(Oshima)」の頭文字から成っており、市の一体感を表現しています。アルファベットによる表記により、国際性の豊かさをも表しています。

# う宝島平戸

## ●「響きあう」とは●

「響」という字は、「郷」と「音」という字から成り立っており、「郷」は「ふるさと」や「住んでいる場所」を、「音」は「潮騒・海風の音色」や「人々の声」を表しています。

行財政運営

## 共通目標2

効果的・戦略的な行政経営への転換

## 標



活力ある産業振興と  
雇用の創出

# 4

- 1 次代を見据えた地域産業の振興
- 2 平戸ブランドの確立
- 3 新たな産業の創造

産業振興



魅力ある観光の振興と  
交流人口の拡大

# 5

- 1 宝を活かした観光の推進
- 2 地域・国際交流の推進

観光交流

「郷」  
↑  
「響」  
↓  
「音」

ふるさと、住んでいる場所

ふるさとを感じるこの地で、  
人や自然の音が響きあう

おと、潮騒や人の声

## ●「宝島」とは●

「宝」は、「輝き」「魅力」「活力」「美」「恵み」「うるおい」「いやし」を連想させます。豊富な地域資源を地域の「宝」へと磨きあげ、夢とにぎわいのあるまちを創り出し、その「宝」を求めて多くの「冒険者たち」が訪れ、暮らす地域となるようにとの願いを込めています。また、「島」とは、豊かな自然の中で産業と文化を育み、人がやすらげるいやしと交流の舞台であるという意味を持ち、さらに「島」での暮らしという固有の体験文化に、全ての人々が愛着と誇りを持ち、積極的に発信したいと願いを込めるものです。



# 共通目標

## 参画と連携による 自立した地域の確立

1  
【協働】

### 市民参画によるまちづくりの推進

市民と行政が対話し、市民が積極的に市政に参画することにより、市民・地域主体のまちづくりを目指します。

あわせてP14・15をご覧ください

やらんばシート ▶ No.1~5



#### 市民協働型社会の確立

市民と行政がそれぞれの役割を明確にし、連携・協力することで平戸市独自の協働の姿を構築し、情報を共有して幅広く市民の意見を聴く機会を充実させます。



#### 生涯学習成果の活用

公民館まつりなど、学習成果の発表機会を確保し、習得した知識や技術などの成果を地域へ還元することで、地域活性化やまちづくりに活かせる仕組みをつくります。



#### 多彩なコミュニティ活動の支援

地域が主体で動く、行政が住民自治を支援するという、自立した自治組織の体制を強化するとともに、民間組織の育成と市民活動の活性化を図ります。

これまで…



これから



## 効果的・戦略的な行政経営への転換

### 機能的でコンパクトな行政経営の推進

【行財政運営】

地方分権に対応した、効率的・効果的な行財政運営を目指します。



#### 効率的な行政経営の推進

恒常的な行政改革の推進、民間活力の導入推進と連携、組織・機構の適正化と職員の資質向上、電子自治体の推進などを図り、効率的な行政経営を推進します。



#### 健全な財政運営の推進

「財政健全化計画」に基づき、持続的な財政基盤の構築を図るとともに積極的な財政状況の公表を行い、市民に身近に感じてもらえるよう工夫します。

あわせてP14・15をご覧ください

やらんばシート ▶ No.6~9

# Q

## 「協働によるまちづくり」 ってどういうことだろう？



▶ はじまっています！  
平戸市の「協働」の取り組み



ボランティアガイド

協働による  
まちづくり  
イメージ

背景

市民ニーズの多様化・高度化・個別化

○ 社会・経済情勢の変化 ○ 核家族化、少子・高齢化の進行

市民自身の主体的な行動が大切

行政の役割や活動領域に限界

- 自分の地域は自分の手で創る
- まちづくりに関心を持ち参画
- 地域ぐるみで連携

市民 協働 行政

お互いを尊重した役割分担と  
ともに支えあう関係づくり

- 市民と協議する場の確保
- 市民の意向を施策へ反映
- 積極的な情報提供

実現のためには…

- 市民が主体的に地域課題に向き合えるきっかけ
  - 地域の団体が地域課題の解決に向けて連携できる仕組み
- が必要

実現すると…

地域への誇りや愛着、住み続けたいと思う気持ちを醸成

地域コミュニティの構築

スリムで効率的な行財政運営

市民

ボランティア団体  
NPO法人など

自治会、婦人会  
老人会、PTA  
青年団など

参画

「やらんば会議」※1

地域課題を話し合う場  
知恵を出し合う・学び合う

参画

行政

協働まちづくり  
推進本部  
(全庁体制)

協働プラス1  
委員会※2

まちづくりの提案

まちづくり支援

課題解決

協働

語句説明

※1「やらんば会議」 市民と行政が一体となって、まちづくりに関する地域の課題・問題点の解決に向けて話し合う会議

※2 協働プラス1委員会 市職員が、仕事以外に一つまちづくり活動に参画することを目的に委員を公募し、組織する委員会



## 基本目標 1

平戸市の美しい自然環境を守り、自然の恵みを受けながら後世に継承していくとともに、生活環境を整備し、市民の皆さんが安全で快適な生活を送れるよう、環境に対する市のルールを徹底し、改善に取り組みます。

あわせてP14・15をご覧ください

やらんばシート ▶ No.10～22

# 自然と共生した 安全で快適な生活基盤の確保

【自然環境・生活基盤】



## 美しい自然環境の保全・継承

自然環境の保全や環境保全活動への参加を促進し、環境保全対策を推進します。また、ごみ減量やリサイクル、生活排水対策の推進など循環型社会を構築します。



## 快適な生活環境の充実

良質な公営住宅の供給、公園緑地の充実、環境美化運動の推進など、魅力ある居住空間を形成します。また、水資源の確保と安定供給、都市環境の整備を行います。



## 安全・安心なまちづくりの推進

総合的な防災対策を推進するとともに、消防・救急救命体制の充実・強化を図ります。また、交通安全対策の充実や道路交通環境の整備、防犯対策を推進します。



## まちを支えるネットワークの充実

生活道路網や公共交通サービスなど交通ネットワーク基盤の整備を行います。また、高速ブロードバンド環境の整備など情報を享受できる環境づくりを推進します。



やらんば!



## 基本目標 2

だれもが笑顔で暮らせる…そんな平戸市を目指して、市民一人ひとりが心身ともに健康で、生き生きとした日常生活が送れる環境を整備し、ともに支えあい、生きがいをもって安心して暮らせる地域社会の形成に取り組みます。

あわせてP14・15をご覧ください

やらんばシート ▶ No.23～30

# 健やかで笑顔とやさしさがあふれる地域社会の形成

【保健・医療・福祉】



## 笑顔いっぱいのまちづくり

健康づくりの推進や保健サービスの充実、離島医療を含む医療提供体制の充実、保健・医療・福祉ネットワークの充実や暮らしを支える制度の充実を図ります。



## ともに支えあう福祉の充実

地域ぐるみの子育て支援や保育サービスの充実など子育て支援を推進するとともに、高齢者・障害者の生きがいづくりや福祉の充実に努め、地域福祉を推進します。





### 基本目標 3

人が育つ平戸市を目指して、だれもが生きがいづくりや健康づくりを進め、自己実現ができる社会を目指します。また、平戸市固有の歴史・文化遺産が保存・継承・活用され、活発な芸術文化活動ができる社会づくりに取り組みます。

## 明日を担う人材の育成と個性豊かな地域文化の振興

【教育・文化】



### 人権・平和意識の確立

人権啓発活動の推進や学校などにおける人権教育の推進に努めます。男女共同参画社会の実現により意識づくりや参画を促進し、また、平和教育の充実を図ります。



### 生きがい輝く生涯学習の推進

幼児教育・学校教育の充実により豊かな心と確かな学力を育み、自ら学ぶ意欲や地域づくりの人材育成など社会教育の充実や市民スポーツの推進に努めます。



### 地域固有の文化の継承と創造

『平戸学』の推進や平戸和蘭商館跡の復元、「世界遺産」登録の推進など歴史・伝統文化の保存・継承・活用に努め、市民文化活動への支援など芸術文化活動を推進します。

あわせてP14・15をご覧ください

やらんばシート ▶ No.31~42



## 基本目標 **4**

平戸市の豊かな自然の恵みを活かして、にぎわいのある魅力的な産業の振興を図り、市民生活の安定や若者の定住化を図ります。また、平戸ブランドの確立や地域特性を活かした新しい産業により、地域経済の活性化に取り組みます。

# 活 力ある産業振興と 雇用の創出

【産業振興】



### 次 代を見据えた地域産業の振興

魅力ある農林業、豊かな水産業、にぎわいのある商工業などの地域産業の振興を図り、産業を担うひとづくりを推進します。



### 平 戸ブランドの確立

地場産品の高付加価値化や特産品の販路拡大、地産地消の推進など特産品の振興を通して平戸ブランドの確立を図ります。



### 新 たな産業の創造

平戸の特色を活かした産業の創出や地域住民・NPO活動等への支援、企業立地等の推進など新たな産業を生み出す環境づくりを行います。

あわせてP14・15をご覧ください

やらんばシート ▶ No.43～51



## 基本目標 5

宝あふれる平戸市の魅力。市民の温かいもてなしにより、あらゆる人が平戸市の魅力に触れ、再び訪れたいような観光地を目指します。また、さまざまな人と交流することで理解し合い、人間性を高められる交流に取り組みます。

あわせてP14・15をご覧ください

やらんばシート ▶ No.52～56

# 魅力ある観光の振興と 交流人口の拡大

【観光・交流】



## 宝を活かした観光の推進

テーマ観光の推進や「おもてなしの観光地」づくりを推進します。また、体験型・滞在型観光の推進や観光プロモーションの強化、外国人観光客の誘致に努めます。



## 地域・国際交流の推進

市民の交流活動の支援や西九州自動車道等の整備促進などを通じた地域交流や国際化意識の醸成、さまざまな国際交流の促進といった国際交流を推進します。



重点プロジェクト

# やらんば<sup>さん</sup>燦燦<sup>さん</sup>プロジェクトって？

「協働によるまちづくり」を基本として、特に優先的・重点的に実施する取り組みを重点プロジェクトとしてまとめました。『ひと(HITO)響きあう 宝島 平戸』を実現するために、「人・宝・住」をキーワードに、本市の資質・資源を伸ばし、個性を創造するという視点から、3つのプロジェクトを実行します。本市の将来が燦燦と光り輝くものとなるようにという願いも込めて、プロジェクト名を「やらんば燦燦プロジェクト」とします。



地場産業の振興や企業誘致・起業支援に積極的に取り組み、新たな雇用の創出を図ります。若年層の人口流出の抑制やU・Iターンの促進を図り、「ずっと住みたい」と思えるまちの創出に向けて、将来人口33,333人を目標した定住人口の拡大に努めます。



ずっと住みたいまち  
創出プロジェクト

## ひと(HITO)響きあう 宝島 平戸



「まちづくりの基本は人づくり」。生涯学習を推進し、その成果を地域に還元できる仕組みづくりを進めるとともに、イベントや各種活動などを通して、地域のリーダー・後継者となる人材の確保と育成を図り、市民がともに支えあい温かみのある、人を大切にする心を育てます。

輝く人づくり  
プロジェクト

宝を磨き活かす  
プロジェクト



先人から引き継いできた本市の個性ある地域の民俗・伝統文化・芸能・祭り、数多くの歴史資産や豊かな自然、都市景観、農林水産品などの豊富な地域資源を、地域の「宝」へと磨きあげ、観光や産業振興に活かすことにより、地域の活性化や交流人口の拡大を目指します。

みんなのまちをよくするために…



# やらんばシート

まちの将来像の実現を図るためには、市民の皆さんの主体的なまちづくりへの参画が必要不可欠です。

今後、市民と行政がともに支えあいながら、「協働によるまちづくり」を推進していくために市民の皆さんに行っていただきたい基本的な活動等を示しています。心をひとつに、ひとつずつクリアしていきましょ！



自分たち  
できたら  
チエツク  
していこう！

## 参画と連携による自立した地域の確立

- 001.  まちづくりの主役であることを自覚し、まちづくりに関する活動へ積極的に参画しましょう。
- 002.  市政懇談会などへ積極的に参加し、市政運営に意見・アイデアを提供しましょう。
- 003.  生涯学習で学んだ知識、経験、技術を活かし、主体的にまちづくり活動に参画しましょう。
- 004.  ボランティア活動やNPO活動等の地域を支える活動に積極的に参加しましょう。
- 005.  地域に関心を持ち、自分の役割を考え、地域の人と連携を深めながら、積極的に自治活動に参加しましょう。



## 効果的・戦略的な行政経営への転換

- 006.  行政改革の取り組みや適正な行政サービスが提供されているか評価を行いましょう。
- 007.  身近な公共施設を大切に利用し、清掃など維持管理に協力しましょう。
- 008.  市の財政状況について理解を深めましょう。
- 009.  税制への理解を深め、納税義務を果たしましょう。



## 自然と共生した安全で快適な生活基盤の確保

- 010.  環境教育学習に参加し、環境に対する理解を深めましょう。
- 011.  緑豊かな自然を大切にし、環境保全に努めましょう。
- 012.  地球温暖化防止のため、「チーム・マイナス6%」に参加し、省エネルギーに取り組みましょう。
- 013.  ごみを減らすための「4R運動」に積極的に取り組みましょう。
- 014.  買い物などにマイバッグを利用しましょう。
- 015.  庭や自宅前の道路などに花などを植え、花いっぱい運動に参加しましょう。
- 016.  クリーンキャンペーンなどの環境美化運動に積極的に参加しましょう。
- 017.  日頃から水道水の節水に努めましょう。
- 018.  防災訓練に積極的に参加しましょう。
- 019.  救急救命講習会などへ参加し、緊急時の救命活動を行いましょう。
- 020.  防火に対する意識を高めましょう。
- 021.  交通規則を遵守し、安全運転を心がけましょう。
- 022.  地域であいさつ運動や声かけなどを行い、犯罪が起りにくい環境づくりに取り組みましょう。



## 健やかで笑顔とやさしさがあふれる地域社会の形成

- 023.  定期的に健康診断を受診するとともに、生活習慣を見直し、健康管理に努めましょう。
- 024.  地域ぐるみでの健康づくりに自主的に取り組みましょう。
- 025.  社会保障制度を理解し、国民健康保険税、介護保険料などの納入の義務を果たしましょう。
- 026.  子育てに関する知識向上に努めましょう。
- 027.  地域全体で子育て支援に取り組みましょう。
- 028.  高齢者の知恵と経験を地域の活動に活かしましょう。
- 029.  障害自体や障害のある人を理解し、思いやりを持って接しましょう。
- 030.  さまざまな福祉活動に参加し、支援を必要とする人を地域で支えあいましょう。



## 明日を担う人材の育成と個性豊かな地域文化の振興

- 031.  子どもたちに人権の大切さを伝えましょう。
- 032.  男女共同参画への関心を持ち、学習会などへ参加し理解を深めましょう。
- 033.  世界平和へ関心を持ち、理解を深めましょう。
- 034.  読み聞かせやボランティアティーチャーへ参加し、児童・生徒との交流を行いましょう。
- 035.  学校教育への関心・理解を深め、学校との信頼関係を築きましょう。
- 036.  子どものしつけに責任を持ち、正しい生活習慣を身につけさせましょう。
- 037.  生涯学習ボランティアニーズバンクへの登録を行い、積極的に生涯学習活動に参加しましょう。
- 038.  あいさつや声かけなどを行い、地域の子どもを地域で見守り育てましょう。
- 039.  定期的にスポーツを行い、健康維持・体力増進を図りましょう。
- 040.  地域の歴史や伝統文化などを学習し、保存・継承に努めましょう。
- 041.  さまざまな芸術・文化活動を行いましょう。
- 042.  市美術展や各種公演などの芸術鑑賞機会へ積極的に参加しましょう。



## 活力ある産業振興と雇用の創出

- 043.  遊休農地バンクへの情報提供や登録に協力し、農地の有効利用に努めましょう。
- 044.  環境にやさしい資源循環型農業を進めましょう。
- 045.  海の環境保全に努めましょう。
- 046.  水産資源管理に取り組みましょう。
- 047.  取扱う農林水産物の品質向上に努めましょう。
- 048.  市内で買い物をしましょう。
- 049.  安全安心で高品質な地場産品を生産し、消費者に提供しましょう。
- 050.  地元で採れた新鮮な農林水産物を地元で消費しましょう。
- 051.  平戸の特色を活かした特産品の開発と製造、販路拡大に取り組みましょう。



## 魅力ある観光の振興と交流人口の拡大

- 052.  自然・歴史・文化等を学び、観光へ活かしましょう。
- 053.  市民みんなで観光客をもてなしましょう。
- 054.  身近にある豊かな地域資源を再認識し、平戸市の魅力をPRしましょう。
- 055.  市内外とのさまざまな交流活動に参加しましょう。
- 056.  異文化を理解しながら外国の人と交流しましょう。



# やらんば指標 (数値目標)



やらんば指標とは、施策の達成状況を分かりやすく示すため、客観的な指標と数値を用いて達成目標を示したものです。ひとつずつ達成していくことで『ひと (HITO) 響きあう 宝島 平戸』を実現していきます。

	現状	平成29年度		現状	平成29年度
市民と進める協働事業数	50件	200件	要介護認定2~5の介護保険認定者数	1,030人	1,080人
市ホームページへのアクセス数	247,398件	360,000件	障害者施設入所者の地域生活移行者数	2人	21人
市政懇談会参加者数	534人	1,500人	各種審議会・委員会等への女性の登用率	16.6%	40.0%
まちづくり活動への市民の参加度	14.6%	50.0%	学校図書館標準冊数整備状況	61.0%	80.0%
ボランティア団体数	61団体	100団体	学校施設の耐震化率	42.9%	100.0%
NPO法人認証数	8法人	20法人	市立図書館(室)の図書の貸出数(1人あたり)	1.8冊	14.1冊
市職員数	685人	622人	生涯学習出前講座参加者数	12,500人	25,000人
経常収支比率	99.2%	95.0%	健康まつり・運動会(レクリエーションホ-ツ)参加者数	7,550人	10,000人
実質公債費比率	17.2%	13.4%	市民体育祭(競技スポーツ)参加者数	2,789人	3,000人
市債残高	297億円	248億円	文化活動団体の所属者数	1,202人	1,300人
二酸化炭素排出量	179,832t	169,042t	農業産出額	52.8億円	54.5億円
1日のごみ排出量(1人あたり)	675g	592g	認定農業者数	149人	242人
汚水処理人口普及率	19.4%	32.7%	遊休農地の活用面積	3ha	40ha
上水道有収率	80.2%	85.8%	繁殖雌牛頭数	3,432頭	4,231頭
自主防災組織数	17組織	40組織	漁協市場・系統出荷額	49億円	50億円
消防団員数	1,032人	1,079人	漁協直販売上額	2億円	6億円
救急救命士の養成数	12人	18人	漁協加工品販売額	3,200万円	5,000万円
消防水利充足率	60.0%	67.2%	卸売・小売商品販売額	428億円	440億円
交通事故発生件数	91件	80件	製造品出荷額	78億円	86億円
市道改良率	41.2%	45.0%	新特産品開発数	-	20品
市道舗装率	88.6%	100.0%	新規起業数	-	4事業所
プロト`パソ`世帯加`-率	89.0%	98.0%	立地企業等による新規就業者数	-	700人
健康教育・健康相談参加人数	3,765人	4,200人	観光客数(交流人口)	162万人	180万人
特定健診の受診率	34.7%	80.0%	宿泊客数	266,498人	350,000人
市立病院の経営基盤強化(経常収支比率)	93.0%	102.5%	観光消費額	105億円	120億円
病児・病後児保育実施保育所数	1園	10園	ボランティアガイド数	76人	120人
放課後児童クラブ数	1箇所	6箇所	体験型観光客数	4,641人	5,500人
老人クラブ加入率	26.4%	34.0%	外国人宿泊客数	6,144人	15,000人
介護予防リーダーの養成数	23人	100人			



## 平戸市総合計画ダイジェスト版

発行/平戸市企画課 〒859-5192長崎県平戸市若の上町1508番地3 TEL/0950-22-4111  
<http://www.city.hirado.nagasaki.jp/> 企画・制作/(株)ジャパンインターナショナル総合研究所